

夏休み特別企画

リアルな

『メモリアルソード』 の作り方



アンタも
作ってみなさいよ!

保護塗料塗布やカラーリングなど、作業の際には必ず換気を行ってください。手袋・マスクも忘れずに!

ご利用上の注意

- ・「リアルな『メモリアルソード』の作り方」および型紙(以下「本マニュアル等」といいます)の全部または一部を無断で複製(コピー。私的使用を除く)、転載、改ざん、公衆送信すること、および有償・無償にかかわらず本マニュアル等を第三者に譲渡することを禁止します。
- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・お子様には、必ず大人の方が同伴のうえ、安全に作業を行ってください。
- ・ご使用になる材料、道具は、各製品の取扱い説明書等をよく読み、その用法に従ってください。
- ・安全面には十分に配慮してください。
- ・本マニュアル等を使用することによって生じたあらゆる不利益または損害に対して、当社は一切責任を負いません。

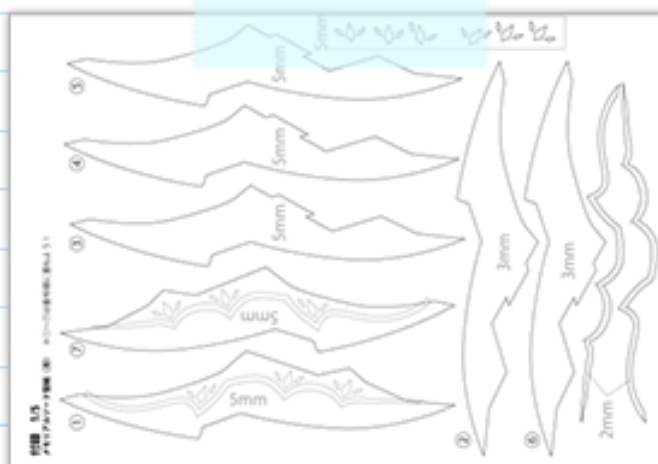
用意するもの

- スチレンボード/5mm厚
- スチレンボード/3mm厚
- スチレンボード/2mm厚
- スチロールブロック
- アクリルドーム
- ピンポン玉
- ガチャカプセル
- クリアスプレー
- サーフェイサースプレー
- パール粉末
- クリア塗料
- カッターナイフ
- 保護塗料(発泡スチロール用FRP)
- カラーズスプレー(ブルーメタル、ゴールド)
- スポンジやすり
- マスキングテープ
- マスカーテープ
- 補修パテ
- グルーガン
- 塗装用作業マスク
- スチロール用接着剤
- エアブラシ&コンプレッサー
- スプレーのり
- ポリ手袋
- 紙やすり

工作前に準備する



① 分割方法を考える



② 型紙の準備

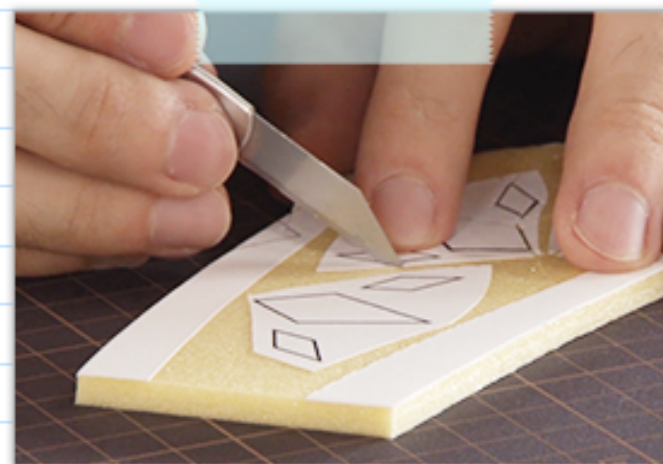
型紙は特設サイト
からダウンロード!

各パーツを切り出して形成する



① 型紙を切る

※カッターを使う際は手を切らないようご注意ください



② 型紙をボードに貼り、切り出す

※型紙を貼るには「はがせるタイプ」のスプレートのりがお勧めです



③ パーツを重ねて貼り合わせる

各パーツを切り出して形成する



① 型紙を切る



② 型紙をボードに貼り、
切り出す



③ パーツを重ねて貼り
合わせる

※ボード同士の貼り合わせには
"スチロール用接着剤"を使用
しましょう!

各パーツを切り出して形成する



① 型紙を切る



② 型紙をボードに貼り、
切り出す

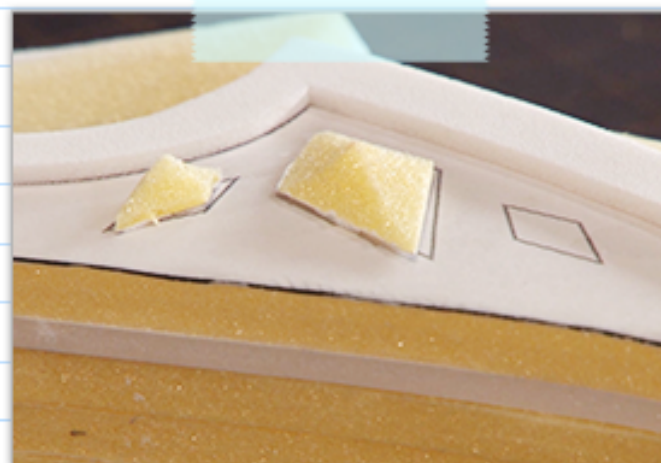
※ツバの貼り合わせはSTEP2「細部の形出し」で行います!

細部の形を整えていく



① カッターとヤスリで
曲面を作る

※ 接着剤の説明書にある「硬化時間」をよく読み、あわてて切り始めない様に注意してください!



② 装飾パーツを貼る

※ 装飾の大きい宝石と小さい宝石の2種類あります

細部の形を整えていく



① カッターとヤスリで
曲面を作る

※ここで頑張れば頑張るほど、
後が楽になります



② 装飾パーツを貼る

※本体は装飾が多くめちゃめちゃ
大変ですが、頑張りましょう

細部の形を整えていく



①カッターとヤスリで
曲面を作る



②貼り合わせる

※あらかじめ斜面を作ってから
貼り合わせることで、ツバの
リングの凹凸を出しました



③Cの字にカットし、本体
との接合面を作る

※ここは設計しきれなかったなので、
アドリブ調整です。頑張っ！

細部の形を整えていく



各パーツに保護塗料を塗り強度を上げる

※保護塗料を塗ることで、発泡スチロールが溶剤で溶けなくなり、スプレー塗装することができるようになります。

※今回は保護塗料として「発泡スチロール用FRP」を使用しました。

※FRPは普通に使うとサラサラで塗料の膜は非常に薄くなってしまうので、「FRP用タルク」を購入して混ぜ込んでいます。

(タルクを混ぜるとヤスリで削りやすくなる効果もあり)

塗装の前に表面を滑らかにする



- ①パテで隙間を埋め
ヤスリで表面を磨く

※地味で変化がなくとにかくシンドイ工程ですが、ここで頑張れば頑張るほどクオリティが上がります！
頑張りましょう！



- ②塗料のノリをよくする
サーフェイサースプレー
で下地処理をする

※刃はパール塗料でカラーリングするので、白色のサーフェイサーを吹きました

塗装の前に表面を滑らかにする



- ①パテで隙間を埋め
ヤスリで表面を磨く

※地味で変化がなくとにかく
ツライステップですが、ここを
頑張れば頑張るほどクオリティ
が上がります!頑張りましょう



- ②塗料のノリをよくする
サーフェイサースプレー
で下地処理をする

※本体は金色で塗ってしまうので、
グレーのサーフェイサーを吹きました

塗装の前に表面を滑らかにする



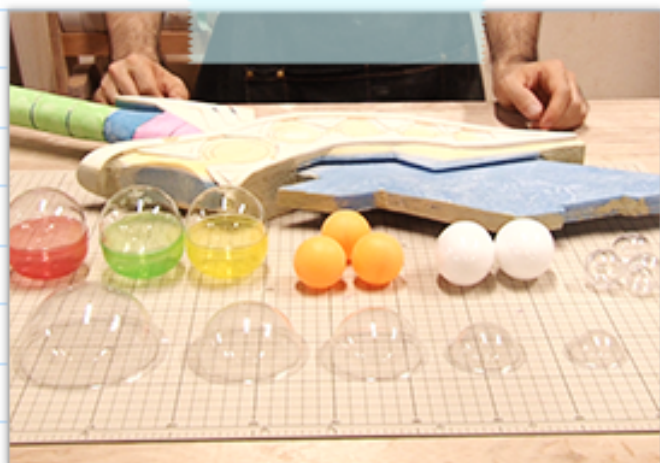
- ①パテで隙間を埋め
ヤスリで表面を磨く

※地味で変化がなく途中で諦め
たくなる工程ですが、頑張りま
しょう! 「まあこれでいいか」の
精神も大事!

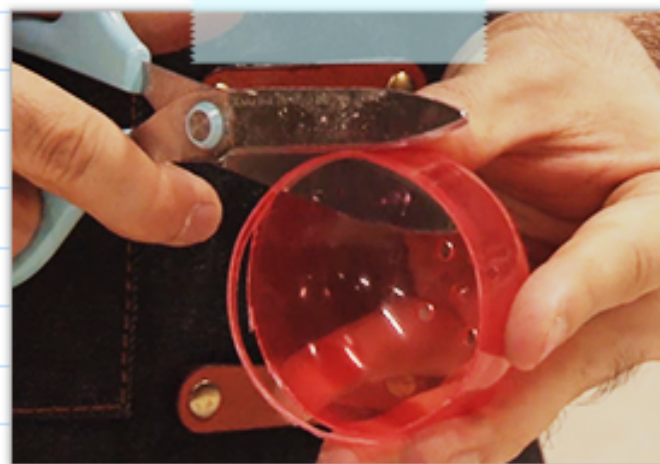
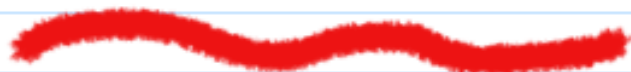


- ②塗料のノリをよくする
サーフェイサースプレー
で下地処理をする

宝玉作り



①大きさに合わせて
材料を選ぶ



②余分な部分を切り
落とす



③パテで穴をふさぐ

宝玉作り



①下地となる白色を塗る



②エアブラシで塗装する

※宝玉の塗装は、白色を一部残すことで光っている雰囲気を出しています。

カラーリング



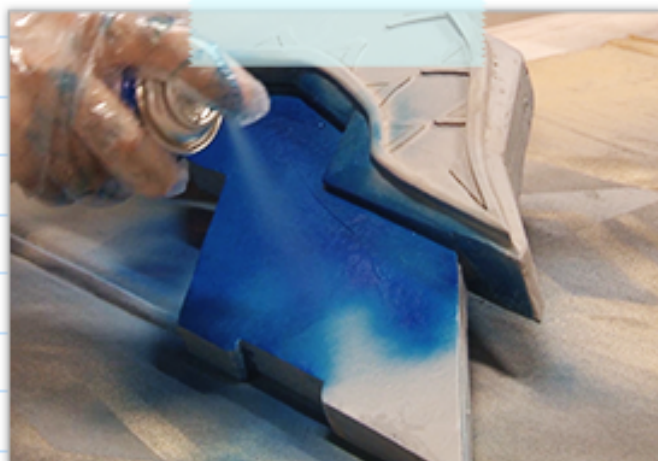
① 刃 / カラーリング

※刃はパール粉末をクリア塗料に混ぜ、エアブラシで塗装しています。メタルカラーの塗料でも代用できるかも！



② 本体 / カラーリング

※本体の青いラインの表現については、ブルーメタルのスプレーで再現しました



③ ツバ / カラーリング

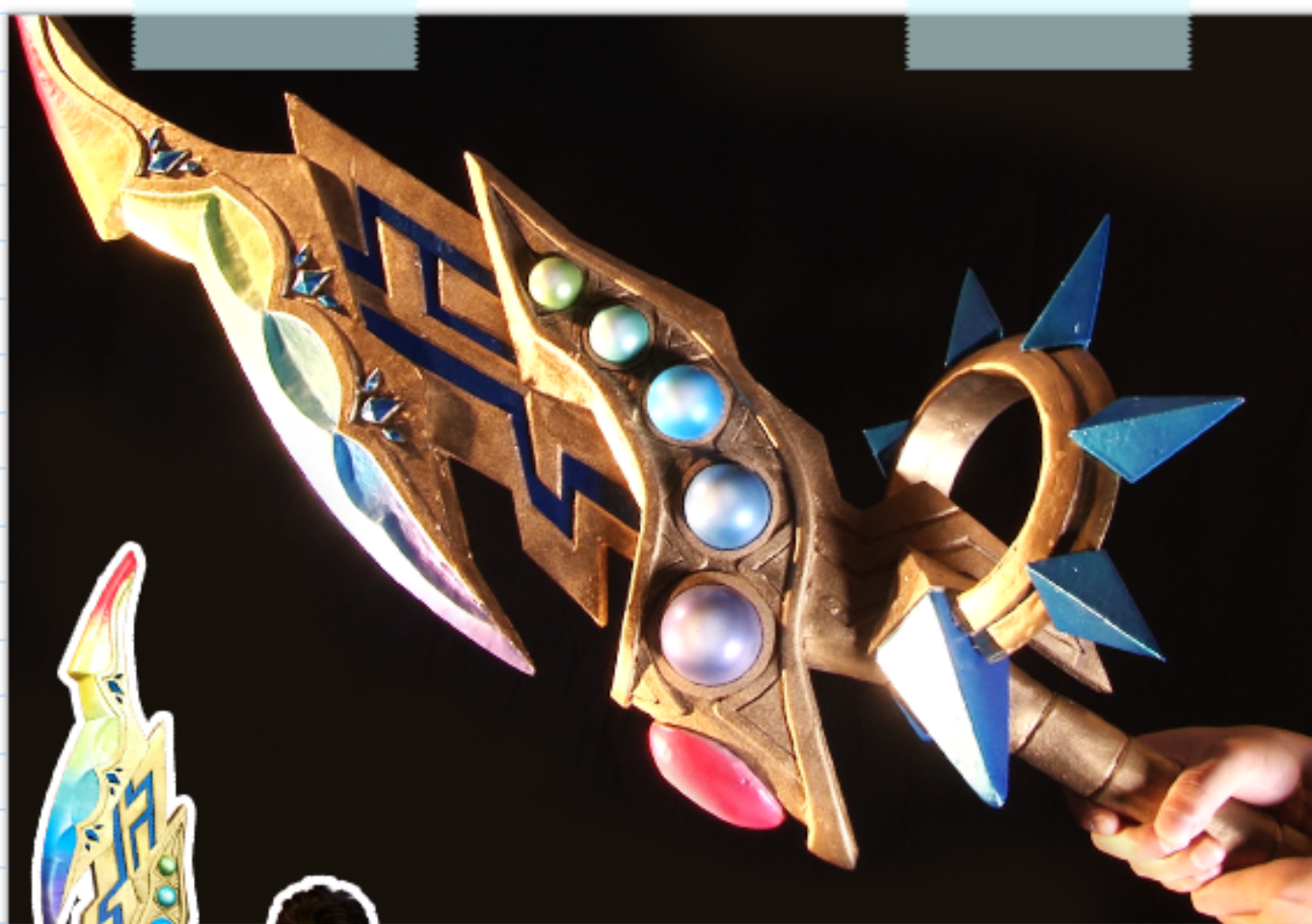
※ツバのトゲも、ブルーメタルのスプレーで塗装しています



※複数色あるパーツは、マスキングテープを使って色の塗分けをしています。

全てのパーツを合体

◆ ◆ ◆ 完成! ◆ ◆ ◆



まわりに注意
して遊んでね!

お疲れ様でした!